

## 平成28年度滋賀県がん診療連携協議会・第1回診療支援部会 議事概要

日 時 平成28年6月21日（火）18時00分～19時15分

場 所 滋賀医科大学医学部附属病院 4階 第4会議室

出席者 谷眞至（滋賀医科大学医学部附属病院）

土井隆一郎（大津赤十字病院）

南部卓三（公立甲賀病院）

林嘉彦（市立長浜病院）

小泉聡（高島市民病院）

青木悦雄（大津市民病院）

卜部諭（草津総合病院）

重松忠（済生会滋賀県病院）

石川博己（近江八幡市立総合医療センター）

駒井康伸（長浜赤十字病院）

目片英治（東近江総合医療センター）

重永博（滋賀県医師会）

松井泰成代理：中瀬（滋賀県歯科医師会）

小杉奈緒（滋賀県薬剤師会）

吉村雅寛（滋賀県放射線技師会）

寺田智祐（滋賀県病院薬剤師会）

山本伸子（滋賀県歯科衛生士会）

芥田敬三（滋賀県放射線治療連絡協議会）

野坂明子（滋賀県健康医療福祉部）

嶋田宏之（滋賀県立成人病センター）

欠席者 川上賢三（滋賀県立成人病センター）

來住優輝（彦根市立病院）

三上房枝（滋賀県看護協会）

醍醐弥太郎（滋賀医科大学医学部附属病院）

オブザーバー 藤田陽子、笈田勢津子、奥井さよ子（滋賀県がん患者団体連絡協議会）

（敬称略）

## 1. 報告

部会長から、議事に先立ち、次の新規部会員の紹介があった。

公立甲賀病院 南部卓三 副院長

市立長浜病院 林嘉彦 診療局理事産婦人科責任部長

一般社団法人滋賀県薬剤師会 小杉奈緒 介護福祉委員会委員

公益社団法人滋賀県放射線技師会 吉村雅寛 副会長

滋賀県健康医療福祉部 野坂明子 健康医療課主査

滋賀県立成人病センター 嶋田宏之 経営企画室主査

部会長から、滋賀県がん診療連携協議会の設置の趣旨及び診療支援部会の下記の4つの役割について説明があった。

- (1) がん診療連携拠点病院等のがん診療に関する機能分担の評価に関すること
- (2) がん医療の質の向上に向けたアウトカム評価に関すること
- (3) 高度医療の推進に関すること (がん治療に関する治験・臨床試験を含む)
- (4) その他診療支援に関すること

部会長から、前回の部会 (H28年2月25日開催) の議事録について、確認していただきたいとの依頼があった。

## 2. 議題

### (1) 平成28年度の取組について

#### 1) アクションプランについて

(資料1-1)

##### ア) 先進的 (高度) ながん医療について

(資料1-2)

部会長から、資料1-2に基づき、「がん情報しが」に掲載している拠点病院、支援病院の実施している先進的 (高度) ながん医療について紹介があった後、先進的 (高度) な医療ではあるが、「がん情報しが」に掲載されていない治験の実施状況について意見交換を行った。

・国立がん研究センターがん情報サービスのサイトには、拠点病院の実施している治験の情報が現況報告に基づき掲載されている。(支援病院についてはわからない)

・今後、拠点病院及び支援病院における治験の実施状況を把握するため、調査することになった。

##### イ) 「がん診療連携拠点病院等のがん診療に関する機能分担の評価」及び「がん医療の質の向上に向けたアウトカム評価」の検討について

部会長から、アウトカム評価については、数値だけでなく患者背景を併せて考えることが必要であるが、本部会では方法論について煮詰めていくことが重要であろうとの発言があり、その後、意見交換を行った。

・県民、市民に対して正確な情報を与えること、一般的ながんの治療に対しての成績がポイントであり、5年生存率、10年生存率の情報提供が医療サービスと考える。

・主な病院はホームページで特に外科系は症例数等の成績を掲載していると思うので、患者が安心なところで受診したいとの情報にはなる。

・厚労省のがん診療のあり方検討会で、がんのステージに対する治療法、患者数、実績等がわかるサイトを1年以内に国立がん研究センターに立ち上げることが検討されている。

・がん患者の生き方、生活の質といった背景に目を向ける時代に来ている。

・数値だけでは、県民に間違った判断をされることがあるかもしれない、事実や背景をどのように出していくかが重要である。

・5年生存率については、がん登録部会の所掌と思われる。本部会では、違う方向から、手の付けにくい所をサポートするような機能をやったほうがよい。

・がんの妊よう性温存、希少がん、遺伝性がんについて、アウトカム評価の対象としてはどうかとの意見があった。

・アウトカム評価は、数値的な結果を出すことが必要になると思うので、そのあたりを考慮して決めた方がよい。

部会長から、部会員からたくさんの意見を出していただいたが、引き続き第2回の部会で検討していきたいとの発言があった。

#### (2) がん情報しがの利用状況について

(資料2)

部会長から、「がん情報しが」について、各団体様のホームページにリンクを貼っていただきたいこと、また、フォーラム等のチラシで広報していただきたいこと等、サイトの広報活動に引き続きご協力いただきたいとの依頼があった。

#### (3) PDCAサイクルについて

(資料3)

部会長から、数値で評価できる指標として、昨年度と同様に、PDCAサイクルのPlan（計画）は、「がん情報しがサイトの閲覧回数」、Do（実行）「サイトの充実」としたいとの発言があり、了承された。

#### (4) 今年度各団体の取組予定について

(資料4)

本年度の取組予定について、各団体より報告があった。

(滋賀県医師会)

・「全がん患者登録管理事業」は平成27年度で終了する。

・他団体から依頼された研修会等を積極的に後援する。

・「がん関連」の研修会等の開催内容を滋賀県医師会報にスポット掲載し、会員に周知する。

・シームレスながん治療の体制づくりをするための支援をする。

・「5大がん地域連携パス」を有効利用し、病診連携をスムーズに行う。

(滋賀県歯科医師会)

・県委託事業「歯科医師等派遣委託事業」におけるがん周術期患者の口腔ケアの実施  
歯科の無い病院へ地元歯科医師・歯科衛生士を派遣し、入院患者の口腔機能管理を行う「歯科医師等派遣委託事業」において、同意のあったがん周術期患者の口腔ケアを行い、感染症や肺炎の予防、放射線治療による口内炎・口腔乾燥の予防（摂食機能の維持による術後の早期回復）等を図る。（平成27年度：事業実施病院4病院、うちが

ん周術期患者の口腔ケア実施は1病院)

- ・ 口腔がん検診の啓発のための県民公開講座および歯科相談の実施（詳細未定）  
（滋賀県薬剤師会）
- ・ 滋賀県薬剤師会認定在宅ホスピス薬剤師のフォローアップの実施
- ・ 医療用品共有システムおよび在宅医療推進のための薬局機能情報サイトの継続運用
- ・ 滋賀医大や成人病センター等で行われるがん関連研修会への参画
- ・ 抗がん剤および無菌調製研修会の開催  
（滋賀県放射線技師会）
- ・ 第 1 回滋賀県放射線技師会学術研修会  
開催予定日：6 月 25 日(土) 滋賀県立成人病センター 研究所講堂  
テーマ：救急医療
- ・ 第 2 回滋賀県放射線技師会学術研修会  
開催予定日：11 月 13 日(日) 彦根勤労福祉会館  
テーマ：「静脈血栓塞栓症」
- ・ 第 3 回滋賀県放射線技師会学術研修会  
開催予定日：平成 29 年 1 月 21 日 (土) ピアザ淡海  
テーマ：放射線治療（予定）  
（滋賀県病院薬剤師会）
- ・ 7, 9, 11, 3 月に症例検討会を開催し、病院間の相互交流とがんに携わる薬剤師の臨床能力の充実をさらに進める。
- ・ 秋に各商業施設で開催されるがん対策推進イベントに参加し、取り組みを紹介していきたい。  
（滋賀県歯科衛生士会）
- ・ 滋賀県歯科衛生士会 生涯学習研修会  
「がん」をテーマに実施予定
- ・ 「周術期口腔機能管理」について人材育成プログラム作成  
（歯科のない病院での歯科衛生士活動を支援）
- ・ 健康フェスティバルなど、公衆衛生活動時に、「がんと口腔」について啓発
- ・ 各病院・団体の活動、研修会等情報共有  
（滋賀県放射線治療連絡協議会）
- ・ 例年通り、年 2 回夏期冬期に連絡協議会および勉強会の開催を予定している。
- ・ 取りあえず立ち上げた滋賀県放射線治療連絡協議会のホームページの積極的な利用と内容の充実に努めたい。
- ・ その他、県内で開催されるがん診療に関する（特に放射線治療に係る）講演会、フォーラム等への会としての協賛、後援を引き続き随時行っていく予定である。

#### (5) その他

部会長から、診療支援部会のメーリングリストを積極的に活用していきたいとの発言があった。

土井副部長から、例えば、歯科医師のいない病院に対して口腔ケアの診療支援を行った場合、その行った実績の数字を示すことがアウトカム評価ではないだろうか、そして、こういったがん医療の質の向上のための職業団体のアクションについて検討していくことが本部会のテーマと考えるとの発言があった。

がん患者団体連絡協議会から、

- ・がん患者の生活の質に関わる医療について声をあげていただきうれしい。
  - ・いろんな情報が氾濫する中、患者自身もQOLを考えながら患者力を付けていくことが大事であると思う。
  - ・先生方が、がん医療の質の向上について熱心に考えていただいていることを聞き、患者としては安心できる。
  - ・先生との信頼関係が大事ではあるが、正しい情報をいただき、チーム医療で患者を支えていただければ安心して治療に向かっていける。
- との発言があった。

部会長から、次回の診療推進部会の予定（10月頃）と、その日程調整の依頼について案内があった。

#### 【配布資料】

診療支援部会 部会員名簿

滋賀県がん診療連携協議会について

前回議事概要（平成27年度 第3回診療支援部会 2月25日開催分）

（資料1-1）滋賀県がん診療連携協議会アクションプランシート（診療支援部会）

（資料1-2）先進的（高度）ながん医療について

（資料2）「がん情報しが」サイトのアクセス数

（資料3）平成28年度滋賀県がん診療連携協議会PDCAチェックリスト

（資料4）平成28年度 各団体取組予定